

若疑シク覚候ハバ
我等ノ所業終候処ヲ
爾等眼ヲ開テ看ヨ

9月5日
毎月5日20日発行
第36・37合併号
購読料 1部 50円
半年券 1,800円 (送料別)

叛旗

共産主義者同盟

発行人 文 理 人
川 代 部 東 文
柳 野 部 東 文
小 林 ヒ ル 1 0 5 号 室
共 産 主 義 者 同 盟
TEL 03-362-0149
郵 政 東 京 162856

「叛旗」発行所移転に伴う「新住所」を以下の通り表記します
新事務所名 蒼 帆 社
所在地 東京都新宿区百人町2-16-18
小林ビル 105号室
TEL 03(362)0149

36・37合併号・4面版
一紙面紹介一
一面……組織建設の総括と展望
二面……労働運動の発展と階級形成
三面……情勢の推移と社会運動の展開
四面……社会運動の発展と階級形成

支配階級の泥沼的世界再編に抗し 旗幟を鮮明に秋期闘争へ!

労働運動の発展と階級形成
情勢の推移と社会運動の展開
社会運動の発展と階級形成

労働運動の発展と階級形成
情勢の推移と社会運動の展開
社会運動の発展と階級形成

<1> 同盟の歩みと 組織的諸問題

われわれの到達点と
組織建設の総括と展望

三里塚を闘う人民大集会

時・9月16日 PM6時
所・日比谷公会堂
主備・三里塚芝山連合空港反対同盟

報復弾圧粉砕、開港阻止、9・16集会へ総結集を

<2> 組織問題に於ける我々の 立脚点とその現段階

青年隊への弾圧をはねのけ開港を阻止しよう!

岩山大鉄塔を全人民が共有し、空港計画を葬ろう!

主体 組織の更なる飛躍を

存在攻防に勝利し抜く

<3> 「かくめい」への 契機の獲得

10月4日米理一
更に支援組織の
名を「捕食殺死」
で不正逮捕

労働運動の発展と階級形成
情勢の推移と社会運動の展開
社会運動の発展と階級形成

労働運動の発展と階級形成
情勢の推移と社会運動の展開
社会運動の発展と階級形成

情勢の新局面と社会的運動の諸問題

共産主義者同盟 政治部

(下)

(1) 「くつ」の整理と問題提起」の注

「くつ」の整理と問題提起」の注

この「くつ」の整理と問題提起」は、戦後の日本社会における労働運動の現状と課題を鋭く指摘したものである。戦後、労働組合の組織率は急激に上昇したが、その多くは「くつ」(くつ組)と呼ばれる、単なる賃上げを目的とした組合に過ぎない。このような状況は、労働者の権利を真正に擁護するのではなく、むしろ労働市場の混乱を招き、資本家の利益を保護するに過ぎない。この文は、労働運動の根本的な変革を求め、労働者の団結と階級意識の向上を主張している。

(2) 階級情況の根幹は何か

階級情況の根幹は何か

階級情況の根幹は何か、これは戦後日本社会の根本的な矛盾を問うものである。戦後、日本は民主化を遂げたが、階級社会の構造は依然として残存している。労働者と資本家との対立は、戦前以上に顕著になっている。この文は、階級意識の向上と労働者の団結を主張し、労働運動の発展を促している。

政治的・日常的・社会的

日常「戦闘」の磁場を

日常「戦闘」の磁場を

日常「戦闘」の磁場を、これは戦後の日本社会における労働運動の現状と課題を鋭く指摘したものである。戦後、労働組合の組織率は急激に上昇したが、その多くは「くつ」(くつ組)と呼ばれる、単なる賃上げを目的とした組合に過ぎない。このような状況は、労働者の権利を真正に擁護するのではなく、むしろ労働市場の混乱を招き、資本家の利益を保護するに過ぎない。この文は、労働運動の根本的な変革を求め、労働者の団結と階級意識の向上を主張している。

(3) 綱領—関係について

綱領—関係について

綱領—関係について、これは戦後の日本社会における労働運動の現状と課題を鋭く指摘したものである。戦後、労働組合の組織率は急激に上昇したが、その多くは「くつ」(くつ組)と呼ばれる、単なる賃上げを目的とした組合に過ぎない。このような状況は、労働者の権利を真正に擁護するのではなく、むしろ労働市場の混乱を招き、資本家の利益を保護するに過ぎない。この文は、労働運動の根本的な変革を求め、労働者の団結と階級意識の向上を主張している。

(4) 社会的運動の現段階と重層的展開

社会的運動の現段階と重層的展開

社会的運動の現段階と重層的展開、これは戦後の日本社会における労働運動の現状と課題を鋭く指摘したものである。戦後、労働組合の組織率は急激に上昇したが、その多くは「くつ」(くつ組)と呼ばれる、単なる賃上げを目的とした組合に過ぎない。このような状況は、労働者の権利を真正に擁護するのではなく、むしろ労働市場の混乱を招き、資本家の利益を保護するに過ぎない。この文は、労働運動の根本的な変革を求め、労働者の団結と階級意識の向上を主張している。

編集同士の
知りあひをお

戦闘の指示回線

蒼氓の叛旗

招入の確執

沖繩歌・琉城への丘兜

現代思潮社

教育社闘争報告

資本との非和解的対決8ヶ月を経た 闘いの到達点と核心的諸問題

就労カスト続行か、週内内部争争の克服に向けて

はじめに

教育社闘争は、昭和46年11月21日、中野区立第一小学校で、児童・保護者・教職員が一堂に会し、闘いの幕を開いた。以来、8ヶ月にわたる闘いを経て、現在、資本との非和解的対決の到達点に達している。

闘いの経過と型態の素描

この闘いは、単なる賃上げ要求にとどまらず、教育行政の民主化、児童の権利擁護、教師の労働条件改善など、多岐にわたる要求を掲げ、闘いを展開してきた。特に、児童の権利擁護は、闘いの核心の一つとして、着目されてきた。

教育社闘争の 現在の位置と課題

現在、教育社闘争は、資本との非和解的対決の到達点に達している。しかし、依然として多くの課題が残っている。特に、児童の権利擁護、教育行政の民主化、教師の労働条件改善など、多岐にわたる課題が残っている。

寄稿 社会的諸闘争の持続的展開に向けて

光文社闘争報告

支配階級の社会再編を粉砕し抜く 持続的社会的観点闘争の構築へ

光文社闘争は、2年4ヶ月にわたる闘いを経て、支配階級の攻撃の輪郭を明らかにしている。この闘いは、社会的諸闘争の持続的展開に向けて、重要な役割を果たしている。

光文社三労組 の反撃と たたかひの 現段階

光文社三労組は、現在、反撃の現段階に達している。この闘いは、社会的諸闘争の持続的展開に向けて、重要な役割を果たしている。

〈かぐめ〉の越境

共産主義者同盟政治論文集「かぐめ」は、現在、越境の現段階に達している。この闘いは、社会的諸闘争の持続的展開に向けて、重要な役割を果たしている。

叛旗 共産主義者同盟機関紙
 11月20日発行(第100号)
 半年 800円 1年 1500円

TEL: 03-362-0149
 東京都中央区本町2-16-18
 共産主義者同盟「叛旗」編集委員会